

プログラム名	何を書いたらいいか悩まない！ 空色ことば教室オンライン「読書感想文ツアーズ」		
団体名	NPO 法人マナビエル		区分 講リ教
対象者	小中高 コ他	推奨学年は小学3～中学1年生くらい、それ以上の学年は作文・意見文・小論文も対応可	対象分野 学校 学外 研修
		●教員向け指導手順の研修 ●保護者向け教育講座 も実施可能	

プログラムのねらい	
【定義・ポイント】読書感想文は「ことばで自分を伝える場」 【学習のねらい】ことばで自分を伝えることの大切さを学び、自分らしい視点に自信が持てる 【ゴールの姿】子供たちが何を書いたらいいかわかり、書きたい！次も書けそう！と思える原動力を生む (大人向け) 読書感想文で育む自己表現の力が、作文・意見文・小論文はもちろん、選抜試験や就職などの自己実現にもつながる	
プログラムの内容	必要コマ数 1コマ
【学習の3ステップ】 ①本の中で自分らしい視点・感情・意見と出会う…本を読み親しむことで、想像を巡らせ、多様性を知り、自分らしさに自信が持てる ②それを言語化する方法を体験する…自分の感情や意見には正解・不正解はないことを知り、素直に言語化する体験を重ねる ③文章表現の苦手意識をなくす…作文に苦手意識を持つことなく、ことばで自分を表現し伝えることの楽しさと喜びを知る	
(1) 導入 /10分 音読ワーク…あるテーマの文章を提供、みんなで読み合わせ (2) 準備ワーク /10分 ピントをあわせるワーク…一人ひとり気持ちや考えは違うことを知る (3) レクチャー /10分 読書感想文の3つの心がまえ…苦手意識を持たずに取り組める3つの視点 1.心が動いたところに焦点をあてる 2.自分の気持ちや考えが大事 3.正解はない (4) メインワーク /10分 空色ことばワークシート…書き始めは自分の感情や意見から (5) しめくり /5分 ワークシート活用の説明…自分で書き進められる読書感想文オリジナルワークシート	
※2コマの場合は、(4)のメインワークでワークシートを最後まで書き進め、(5)でグループ共有の時間を設けます ※教員向けの場合は、ことばで自分を伝える力のサポート方法、ワークシートを進める際のかかわり方や問いかけ方をご説明します ※保護者向けの場合は、ことばで自分を伝える力が将来に向けてどのように求められているか、親だからできるかかわり方をお伝えします	
令和5・6年度実績	☒ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高校 ☐ 特別支援学校 ☒ その他(東京都以外の公立小学校、私立小学校、生涯学習課の企画講座、放課後子供教室) 令和5年度実績(都内) 校(回) 令和6年度実績(都内) 1校(回)
	☐ 教科() ☐ 道徳 ☒ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動(クラブ活動、生徒会活動等) ☒ 教育課程外(放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐ 教員対象研修 ☒ PTA等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他()

支援活動の概要紹介	
弊団体は、一人ひとりの自分らしいことばを引き出し、多様なことばの表現の場を創る団体です。ことばで自分を伝える力を高めるランゲージアーツの6つの言語技術による〈言語化〉が、自己理解・自己表現につながり、自己実現への道を切り開くことを伝えていきます。正解のない問いに対して「ことばにする」出張授業、ワークショップの進行デザインワーク教材の制作、対話のファシリテーションなど行っています。読書感想文のオンライン1コマの基本ワークショップ以外も、条件により対応可能です。	
対応可能な時期	日程が合えば随時可能
必要経費	要相談(実費等) 学校で対面実施の場合は交通費を希望 ワーク教材費で相談
その他 会場・定員・必要備品 などについて	オンライン実施のために必要な教室環境(zoom、Google meet など)のご準備と、先生のサポートをお願いします。 また、可能であれば使用可能な共有アプリ(スクールタクト・ロイロノートなど)のトライアル活用もご相談させていただきます。
連絡先	部署名・担当者
	代表理事：志田、理事：松田、コーディネーター：門田
	プログラム紹介 WEB
	空色ことば教室サイト https://sorairokotoba.com/
	電話
	03-6822-7561
	e-mail
	info@manabi-el.org